

| | |
|--------------------|--|
| <p>頭 本 課 長</p> | <p>7/26 臨時議会 正職員異動による嘱託調理員報酬等 増額 保育士の休暇等による嘱託保育士不足による事務補助員と 臨時保育士の賃金 増額 根雨小 NAS が落雷により破損したことによるデータ復旧手数料と備品購入費 増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HDD 備品の保険加入はしているか。 ・データ復旧にかかる対応保険がない。 雷ガードを付けるよう学校に指示している。 データを各パソコンに保存していれば防げた。 業者に委託してサーバ管理することが安全だが経費がかかる。 |
| <p>7. 議事 課 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・なし |
| <p>8. 協議 課 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・(1) 全国学力・学習状況調査結果について 資料 4 H31 日野町の結果 小学校 6 年生 黒坂小 6 人、根雨小 10 人 支援学級は対象外 中学校 3 年生 日野中 21 人 ① 平均正答率の調査結果によると小学校がかなり県、国より低い。中学校はほぼ平均値。 ② 全国平均正答数以上の数 小学校 3 割、中学校 5 割程度 ③ 学習指導要領の領域等の平均正答率 小学校はすべて県、国以下 中学校はほぼ県、国と同じ ④ 同一集団の比較 中学校 3 年生 国語は小学校 6 年生時より少し上昇、数学は同じ。 ⑥ 標準化得点の推移 年度ごとに差がある。 ・全国学力・学習状況調査結果チャート 小学校 国語、算数への関心意欲は県、国より高い。 規範意識・自己有用感は低い。 生活習慣・学習習慣は平均値。 学校運営 教科指導は平均値。 授業改善は低いが、生徒指導は高い。 学校経営 学校運営と教職員の資質能力の 向上と平均値だが家庭や地域との連携は低い。 中学校 規範意識・自己有用感は低いが、「どちらかといえば当てはまる」を入れると平均値となる。 ・調査結果概況 小学校 国語、算数とも県、国より低い方にグラフがある。 |

| | |
|-----------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・問題別調査結果 ・回答結果集計「児童質問紙」 小学校 「どちらかといえば当てはまる」まで見ると国、県とあまり変わらない。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育に力を入れているのに点数が上がっていないようだ。少人数なので指導によっては学力向上につながるのではないか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育長は小学校の結果について、予測の範囲内と言われたが、学年によって差があるということか。 |
| 教育長 | <ul style="list-style-type: none"> ・学年によって違うので予測はしていたが、下回り方が予想以上に大きかった。 |
| 課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・先生の家、地域との連携意識が低いという意識調査結果については、「どちらかといえば」という回答が多いため数値が低くなる傾向にある。 ・学年によって差があり、学力調査の結果は予想されていて仕方がないでは済まされない。 小学校で身につけるべき学力について、いかに児童に力をつけるかの手立てをもっと考えなくてはならない。 平均以下の正答数の児童が多く、特に1問2問しか回答できていない児童もある。 ・もっと早い段階からの手立てをすべき。 できない子については特に手厚く指導する必要がある。 |
| 委員 教育長 | <ul style="list-style-type: none"> ・このままだと中学生になっても最初からつまづくのではないか。 ・分析がまだできていないが、どのような手立てが必要か検討していく。経年比較して中学3年生は伸びている、現在の小学6年生も伸びていくようしっかりと取り組んでいかななくてはならない。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意識がどうなのかも問題。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・勉強以外でも何か得意なものがあって、自信をもつことが出来ればよいと思うが。 |
| 教育長 | <ul style="list-style-type: none"> ・標準学力調査の結果も踏まえて検討しないといけない。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・国語は好きと回答していても、結果が伴っていない。 人数は関係なく個人差が大きい。 |
| 教育長 | <ul style="list-style-type: none"> ・問題に対して回答する技術がないのかもしれないので、指導を変えれば結果がでるようになるかもしれない。 ・国語が相当低い割には算数の点数が取れていると思う。 授業は楽しくても学力は身につけていない状況。 |
| 課長 | <ul style="list-style-type: none"> ・危機感を持つべき。 ・低学年からきちんと指導しておかないと、学年に合った学力が身につかない。学校全体としてどこに力を入れていくべきか考 |

| | |
|--|---|
| <p>委員 課長 委員</p> | <p>える必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無回答率が非常に高いことが気になる。 問題の理解ができていないのか、回答する意欲がないのかわからないが、塾に通っている子は成績が高くはなっているとは思いますが、それに頼ってはならない。 ・夏休み中に取り組めればよいのでは。 ・結果が出てから分析する時間が必要なので、2学期からの取り組みとなる。 ・新聞を読んでいるのは中学校で10%、読書も50%でとても少ないため、国語の力がつかない。 |
| <p>9. その他 課長 景山 教育長 長谷部 頭本 教育長 松田 頭本 長谷部</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・(1)令和元年度成人式 8/15 9:30 日野町文化センター ・(2)高校生マナーアップさわやか運動について 9/10～13 9/12 日野高校 頭本 9/11 黒坂駅 景山 根雨駅 飯田 9/10 根雨駅 松田 ・(3)小中学校登校時のあいさつ運動について 青少年育成会で決定 10/1 根雨小 松田 日野中 飯田 黒坂小 景山、頭本 ・コミュニティ・スクール研究大会 in びんご府中に参加された感想などがあればお願いします。 ・CS導入により子どもたちが落ち着き、学力が向上しているということだった。 ・子どもたちが不特定な人に関わる斜めの関係がCSはできやすい。子どもたちが守られている環境で、学習に専念できる。次の世代がどうなるか課題。 ・コミュニティに関わる方が責任をもって実行されるので、先生の負担が軽減される。 ・失敗したことも聞いてみたい。 ・中学校区のコミュニティ、小中一貫した取り組みが大事。 ・パネラーの西川先生が、CSの原点を振り返ることが大事だと言われていた。 ・資料の提示をお願いしたい。 ・日野町子ども教室はCSの原点という感じがする。地域の人に見守られている。 ・いろいろな職業の人に参加してもらう方がよい。 ・現在あるものをより強固にしていくのがCS。 地域で今まであるつながりが制度化されることに抵抗がある人もいるのではと感じる。 |

| | |
|--------------------|---|
| <p>課 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・本日、学校運営協議会を開催。 あいさつ運動、教員の働き方改革、家庭教育について協議予定。 ・次回教育委員会定例会について 令和元年9月4日(水) 午前9時30分開会 第1会議室 総合教育会議 午前10時30分予定 |
| <p>松 田 課 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・校区審議会の流れはどのようになっているか。 ・8/20 第4回校区審議会 その後3回開催したい アンケート調査結果についての協議 最終回に答申提出 その前に答申案について協議 年度内に答申提出予定だが、来年度になる場合もある。 町としての方針決定後、もし新学校になるとして早くて令和4 年度に移行するのでは。新校舎ならそれ以後となる。 |
| <p>教育長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・最終的には町長が決定することとなる。 (11:10 委員会終了) |

令和元年8月5日

日野町教育委員会